

「改善改革」

2019年度新学習指導要領完全実施1年前 大東小学校では、ここが変わる。

大東小学校では、学校評価、提言と反省、教育活動計画検討会議、運営委員会等を経て、下記のとおり「改善改革」を図ることを決定した。

◆教務部

- ・授業時数確保のため、諸行事の内容と教科や学級活動などの内容を見直し、重複を解消した。

◆現職教育

- ・各学年の児童の実態を共通理解し、2019年度実践がスムーズにスタートできるようにした。
- ・大府市教育研究発表会（2020年2月）で大東小学校のこれまでの授業実践や児童の成長について発表する。

◆学習指導部

- ・学校保管する児童の学習用具を学年通信や学年懇談会要項で家庭に知らせる。
- ・学級活動に「一人一人のキャリア形成と自己実現」を加え、年間計画を全面改定した。
- ・道徳のポートフォリオ評価のための振り返りシートの活用方法を確立した。
- ・大府にゆかりのある人を取り上げた郷土道徳資料を使って実践し、2020年度計画案に位置づける。
- ・放課時における児童へのコンピュータ室開放を始める。
- ・「教職員ポータルサイト」を活用して、ICT教育をさらに推進する。
- ・外国語活動のための専用教室を新設し、よりよい雰囲気の中で学習を進める。

◆生徒指導部

- ・「いじめ防止基本方針」のさらなる見直しと実効性の検証を継続する。
- ・気持ちを落ち着かせることが必要になった児童を支援する体制を見直す。
- ・朝会での表彰伝達などの際に、よい返事がしっかりできるよう指導する。

◆保健指導部

- ・新たな指導の重点を「生活リズムを整える」こととする。
- ・学校保健委員会のテーマも一新し、2019年度は、食事（第1回 6月）と睡眠（第2回 11月）を取り上げる。

